

研究活動

各学芸員の研究活動のうち、その成果が発表されたもの（論文・口頭発表）を記載する。ただし、一般の新聞・雑誌などへの寄稿や、図録等の作品解説などは除いている。

小針由紀隆

- ・研究ノート「ローマの城壁を越えて風景を描く」『アマリリス』No.71（静岡県立美術館ニュース／平成15年10月）

飯田 真

- ・「谷文晁筆「富士山図屏風」について」『静岡県立美術館紀要』第19号（平成16年3月）
- ・コラム「富士山イメージの変貌～寛政期の絵画」『富士山の絵画』収藏品図録（静岡県立美術館／平成16年2月）
- ・研究ノート「名所絵から東海道屏風へ 金色の道をたどって」『アマリリス』No.72（静岡県立美術館ニュース／平成16年1月）

山下善也

- ・「金明水と銀明水」『没後八十年 最後の文人 鉄斎展』図録（出光美術館／平成16年1月）
- ・「近世絵画の富士／造形の多彩さ」『國文學』平成16年2月号（特集 富士山ネットワーク）（学鐙社／平成16年1月）
- ・「二条城二の丸御殿における狩野興以の役割——老中との間と黒書院の障壁画をめぐる——」『国華』1300号（二條城特輯号）（国華社／平成16年2月）
- ・コラム「小野小町から富士山へ」『富士山の絵画』収藏品図録（静岡県立美術館／平成16年2月）
- ・「館蔵「お宝」の水墨画 狩野探幽《富士山図》」『水墨画入門』淡交ムック（淡交社／平成16年3月）

堀切正人

- ・コラム「黒川翠山の富士山写真」『富士山の絵画』収藏品図録（静岡県立美術館／平成16年2月）
- ・「「展覧会」マッピング わたしの／現代美術の／美術館の居場所」『静岡NewArt「わたしの居場所」展』記録集（静岡県立美術館／平成16年3月）
- ・研究ノート「黒川翠山の写真 ピクトリアリズムから記録写真へ」『アマリリス』No.73（静岡県立美術館ニュース／平成16年4月）

新田建史

- ・「ピラネージのみた夢」『ローマ散策 Part 』展図録（静岡県立美術館／平成16年1月）
- ・「景観図、平面図、眺望図——ピラネージの作画態度について」『静岡県立美術館紀要』第19号（平成16年3月）

泰井 良

- ・「道路山水と風景画について」『もうひとつの明治美術展』図録（静岡県立美術館ほか／平成15年7月）
- ・「道路山水から水彩風景画へ」『太平洋画会創立百年記念誌』（太平洋美術会／平成16年3月）
- ・コラム「富士へのこだわり～五姓田義松、平木政次、和田英作～」『富士山の絵画』収藏品図録（静岡県立美術館／平成16年2月）

村上 敬

- ・「太平洋画会とアメリカ」『もうひとつの明治美術展』図録（静岡県立美術館ほか／平成15年7月）
- ・「清水登之《セーヌ河畔》」について『静岡県立美術館紀要』第19号（平成16年3月）
- ・コラム「日本の山／静岡の山——富士山に何を象徴させるか」『富士山の絵画』収藏品図録（静岡県立美術館／平成16年2月）

森 充代

- ・コラム「横山大観と大正期の富士」『富士山の絵画』収藏品図録（静岡県立美術館／平成16年2月）
- ・研究ノート「ローマ開催日本美術展覧会出品作 松岡映丘《今昔ものがたり 伊勢図》」『アマリリス』No.70（静岡県立美術館ニュース／平成15年7月）